

みんなの写真で、この街のホッキョクグマの”記憶”を”記録”に**11月4日～一般写真公募型円山動物園×coo・ma 23年度カレンダー企画開始**

札幌市円山動物園の公式キャラクター「coo・ma」のライセンサー 株式会社パル・コーポレーション(江別市、代表取締役社長:齋藤 和夫)は、2022年11月4日より札幌市円山動物園協力の下、同園のホッキョクグマ写真を一般公募し、2023年度(23年4月～24年3月)のカレンダーを制作するプロジェクトをスタートしました。

写真の応募資格はプロ・アマ、年齢問わず、1人3点まで。完成したカレンダーは販売し、売り上げの一部を同園に寄付いたします。

企画詳細(coo・ma公式note):<https://note.com/cooma /n/na0260628fde6>

応募フォーム(Googleフォーム):<https://forms.gle/hDr7tqhHPBDLjR5F9>

■本カレンダープロジェクト立ち上げの経緯

地球温暖化が原因で、北極圏に暮らすホッキョクグマは減少し、絶滅危惧種に指定されています。一部の予測では、2100年までにほぼ全ての野生のホッキョクグマが絶滅する……とも。

本プロジェクト立ち上げにおいて私たちは、自然環境保護に一人ひとりがどのように貢献出来るかを考えるとともに、ホッキョクグマの飼育・繁殖を通じてホッキョクグマの魅力と野生での現状について伝える動物園について、もっと多くの人に知って欲しいと考えました。

今後も長く続く活動を記録として残し、未来に想いを伝えていくために。ホッキョクグマの様子を毎年カタチにしていく方法として、「カレンダー」を企画しました。動物園を訪れた人がそれぞれの感性で撮影した写真を使うことで、ホッキョクグマの色々な表情・様子が残せると考えています。

このカレンダーはcoo・maのグッズとして発売するため、売り上げの一部を札幌市円山動物園に寄付します。

ホッキョクグマも、動物園も、私たちも嬉しい。そんな環境を作っていくことを目指しています。



写真提供:札幌市円山動物園

【募集する写真について】

このカレンダーでは、ホッキョクグマの記録をリアルタイムに残していくというコンセプトのため、ご応募の条件に【写真を撮影した期間】を設定しております。

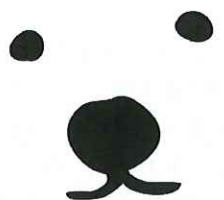
今回の2023年度カレンダーでは、2022年1月1日～2022年12月28日の期間内に撮影したホッキョクグマの写真のみ、ご応募いただけます。

毎年の企画として、継続して続けていきます。

【coo・maについて】

coo・maは2005年12月、札幌市円山動物園に生まれたホッキョクグマの「ピリカ」をモデルに、2006年に誕生しました。

ホッキョクグマの「くま」に、地球温暖化防止を願う「クール」をかけたネーミングです。



coo・ma

のほほんとした表情で皆さんに愛していただき、今もお土産物や日用品など幅広い場面でお目にかかっています。

coo・maのグッズは、売上の一部を「ホッキョクグマの種の保存」の支援などを目的に、毎年札幌市円山動物園へ寄付しており、寄附金額は2020年度に249万円、2021年度も140万円と、皆さんのおかげで大きな力になっています。



【会社概要】

会社名:株式会社パル・コーポレーション 代表取締役社長:齋藤 和夫

所在地:〒067-0023 北海道江別市東光町33-4

設立:1992年4月

URL:<http://www.palcorp.co.jp/>

事業内容:記念品総合プロデュース(企画・デザイン・開発)、札幌市円山動物園公式キャラクター”coo・ma”の実施許諾(ライセンス)

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社パルコーポレーション 担当:本見 綾子

Tel:011-383-3116 Mail:amotomi@palcorp.co.jp